

第8回 米子市美保中学校区義務教育学校開校準備委員会議事録（概要）

1 日 時 令和6年11月6日（水）午後7時

2 場 所 米子市立美保中学校 特別活動室

3 出席者

アドバイザー

吉田 博幸

出席した委員の氏名（順不同）

村瀬 豊、松本 俊美（副委員長）、安本 淳一、岡田 隆（副委員長）、
西井 通（副委員長）、田邊 忠雄、木村 仁志、曾根 大二郎、田中 翔大、
堀場 善智（委員長）、河本 里美、遠藤 東代子、太田 敦弘、
石田 江美子、川島 由美子、水野 淑江

説明のために出席した職員の職氏名

【教育委員会事務局】

教育長	浦林 実
教育委員会事務局長	長谷川 和秀
こども政策課長	永榮 一博
こども政策課長補佐兼指導主事	遠藤 幸子
こども政策課担当課長補佐	金田 有史
こども政策課係長	松井 雅之
こども政策課主任	白川 健四郎
こども政策課主任	名原 裕紀
学校教育課長	仲倉 昭雄
こども支援課長	長尾 理恵
こども施設課長補佐	宇山 芳直

【こども総本部】

こども政策課長補佐兼保育リーダー	長門 美香
こども政策課係長	永見 鴻志
こども政策課主事	内海 宏平

出席した関係者

総務部次長兼営繕課長	前田 真二
防災安全課長補佐	山花 竜一
まちづくり企画課長	斎木 雅徳
まちづくり企画課係長	安居 利弘

4 次第

(1) 報告

- ・事務局からの報告
- ・教育環境部会からの報告

(2) 協議

- ・校名選定について

5 会議の概要

事務局	ただ今より、第8回美保中学校区義務教育学校開校準備委員会を開催いたします。
委員長	皆様、本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。いよいよ校名選定に入っていきますけれども、皆様それぞれに思いや考え方があると思います。多くの方に理解される選定方法等を考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。 そうしますと、次第に従いまして、事務局からの報告をお願いします。
事務局	【前回の意見や質問に対する回答】※資料1参照

資料1

ご意見・ご質問		回答
1 水泳のモデル実施について	来年度からでも美保中学校区の全学校をモデル実施校としてやっていくべきではないか。	現在、モデル実施校については調整を進めているところです。詳細が決まりましたら、改めて報告します。
2 認定こども園のプールについて	配置計画を見ると小さく見えるが、簡易的なものなのか。	淀江どんぐりこども園と同素材のプールを設置予定です。(下画像を参照)素材についてはFRP(繊維強化プラスチック)を予定しており、強度について問題はありません。

4 認定こども園の園舎について	(1) 陸屋根にした経緯が知りたい。	<p>現状、太陽光パネルや室外機等を屋根上に設置することを想定しているため、陸屋根としています。</p> <p>また、日中暗くなりやすい廊下、奥まった空間部分を中心に、屋上部分にハイサイドライト（高窓）を設置して均一的なやわらかい自然光を取り入れ、建物内に採光・通風換気を確保します。陸屋根と屋上部分のハイサイドライトについては今後設計を進める上で詳細を検討していきます。</p>
	(2) 送迎用に大きい庇をつけてほしい。	<p>認定こども園の玄関スペースには、深い軒下へ車が寄りつけることを可能とし、雨に濡れずに送迎できる空間を確保する方向で検討を進めています。</p>
5 学校施設について	(1) 備蓄倉庫をつけてほしい。	<p>災害用備蓄品については、平時には多数の品目・数量の備蓄品を保管・管理する必要があり、発災時には必要に応じて開設された避難所に速やかに配送することとしていることから、防災安全課が管理している専用の防災備蓄倉庫（市内6か所）に分散して備蓄を行っています。各施設の整備においては平時の使用方法に最適化することを優先すべきと考えており、一定の広さや搬入出・管理のしやすさなどが求められる防災備蓄倉庫を施設内の一部を占有して整備することは想定していません。</p>
	(2) 屋上に出ることができるか？津波等の被害の時に屋上まで出られた方がよいのではないか。	<p>候補地は、米子市・日吉津村津波ハザードマップにおいて区域の外にあり、平時に屋上へ出るとは想定していませんが、維持管理のためには出ることができます。</p>

	(3) 災害に対応した設備についてどうなっているか。(自家発電など)	災害時を想定し、空調・照明・電源・給水等のライフラインを一定程度確保する方向で検討を進めています。
	(4) 自転車小屋が明るくなるようライト等を付けてほしい。	自転車小屋に照明を整備する方向で検討を進めています。
	(5) 米川沿いに街路灯を設置するか学校全体をライトアップするかしてほしい。	米川沿い等の敷地内に照明を整備する方向で検討を進めています。
	(6) ライトコートにした経緯が知りたい。	これまでの学校のように教室棟と特別教室棟を別々に配置して渡り廊下で接続する形ではなく、学校棟と交流棟を一体とし、ライトコートを中心としたコンパクトな回廊タイプの校舎とすることで、効率的で利便性の高い校舎機能を可能にします。また、交流スペースや廊下などに自然光や通風、換気を確保し、明るく快適な学習環境を整えるため、学校棟中心部の回廊周りにライトコートの設置を検討しています。
6 校名選定について	(1) 条例改正は早くしてもよいのではないか。	開校準備委員会で校名候補を選定していただいた後、市の教育委員会での校名案の選定に入ります。ハード面の進捗状況や諸手続きのスケジュール等と調整を図り、適切な時期に改正作業に取りかかる予定としています。詳細が決まりましたら、改めて報告します。
	(2) 校名が決まっていないのに、制服等が決まっているのは不自然ではないか。	制服や体操服に校章を入れる作業は校名が決まっていないと進めることはできませんが、影響が出ないところまでは作業を進めることが可能です。

委員長	ここまでの報告について、ご質問等ありますでしょうか。 (質問等なし) そうしますと、事務局から続けてお願いします。
事務局	【教室配置概要について】※資料2参照

義務教育学校整備事業に係る教室配置概要について

1 教室配置に係る要点

(1) 学校棟について

ア 普通教室、特別支援学級、通級指導教室、多目的室について

- (ア) 普通教室から大山が一望できる教室配置。
- (イ) 間仕切りを設けるなど、広さ調整が可能な予備教室を複数設置。
学校現場の状況に応じ、特別支援学級、通級指導教室、多目的室等として利用可能。

イ 特別教室について（※学校棟及び交流棟 2 階・3 階へ配置）

用途が同様又は類似する特別教室を隣接配置予定。

ウ 学校図書館（メディアセンター）について

- (ア) 異学年交流の場としての役割を重視し、学校棟の中央に位置する大階段横に配置。
- (イ) 併設する認定こども園の園児も利用しやすいように園舎からも近く、園庭から様子が見える位置に配置。

エ その他について

- (ア) 保健室にシャワー室、相談室及びグラウンド側からの出入口を設置。
- (イ) 校内サポート教室を 1 階に配置し、専用出入口を設置。
- (ウ) 各階のトイレは男性用、女性用及び多機能トイレを設置。

(2) 交流棟（1 階）について

ア なかよし学級について

なかよし学級を 2 室設置。

イ 地域開放について

調理室、調理準備室、地域交流室、多目的ホール及びみんなの広場については、地域開放を想定し配置。

2 今後について

こども園棟、体育棟、グラウンド、園庭及びみんなの広場については関係各所と協議を進めているところであり、詳細が確定次第、改めて報告予定。

委員長	そうしますと、次の教育環境部会からの報告を受けてからまとめて質問やご意見を伺いたいと思います。 それでは、部会長から報告をお願いします。
部会長	【第3回 教育環境部会報告】※資料3参照

資料3

第3回 教育環境部会報告

- 1 開催日時 令和6年10月22日（火） 午後7時から午後8時20分
- 2 会 場 米子市立崎津小学校 図工室
- 3 報 告
 - (1) 第7回 開校準備委員会の報告
 - (2) 事務局からの報告
前回の開校準備委員会、教育環境部会でいただいたご意見への回答
- 4 協 議

教室配置計画等について

 - (1) 事務局からの説明
 - (2) 質疑応答の概要
 - ライトコートについて
 - ・高いところの掃除等、施設管理についても今後検討していく。
 - ・吹き抜けによる空調、遮音等については、検討を進めている。
 - 各施設等の広さ等について
 - ・普通教室は、現在の教室よりも1メートル程度広がる予定。高さは2.7～2.8メートルくらいになる予定。
 - ・保健室は子どもたちの様々なニーズに対応できるよう、校区内の養護教諭の意見も聞きながら検討している。
 - ・エレベーターは現時点では11人乗りを想定している。給食の配膳用に使うことも可能。
 - 不登校の子どもたちへの対応について
 - ・保健室に相談室を設置したり、校内サポート教室を設置したりする。

(3) 交流棟等についてのグループ協議（意見の抜粋）

- ・交流棟のトイレは、しっかりとした数と広さを確保してほしい。
- ・将来的には出向公民館長のような方が常駐され、各地域のことをお知らせして下さるとよい。
- ・地域交流室は広いので、各地域のものを展示する「美保ミュージアム」を作ってはどうか。
- ・地域交流室は、パーティションで仕切って、よりフレキシブルにしてほしい。子どもたちのための〇〇教室、試写会や講演会等に利用。

委員長	<p>ありがとうございました。それでは、ご質問等ありましたら、お願いします。</p> <p>（質問等なし）</p> <p>学校運営部会、PTA 部会については、次回開催の際に報告をお願いします。</p> <p>それでは、協議に入ります。本日は、校名選定についてです。事務局から事前アンケートを配布していただきましたが、本日は皆さんからいただいたご意見をもとに、協議を進めていきたいと思えます。まず、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>前回の会では、校名選定についてのご意見を伺いました。その中で、公募がよいというご意見が多かったように思いますが、本日はまず、選定方法として公募をするのか、公募以外の方法がよいのかを決定していただきたいと思えます。皆さんにお配りしました事前アンケートの結果を載せておりますので、この結果をもとにご協議いただければと思えます。</p>
委員長	<p>それでは、まず、公募するか、公募以外の方法にするか決めたいと思えます。アンケート結果では、全員公募がよいを回答しておられます。理由としては、幅広い意見を聞くことができるということや義務教育学校への関心を持ってもらいたいということです。皆さん、公募でいかがでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>それでは、公募に決定したいと思えます。この後の協議について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、公募に決定したということで、これからの協議についてご説明いたします。</p> <p>まず、今後の検討事項についてです。県内外の他自治体の事例を</p>

	<p>参考に資料を作成させていただきました。</p> <p>今後、皆さんにご検討いただきたいのが、(1) 募集要領の作成、(2) 選定要領の作成、(3) 詳細スケジュールの3つについてです。</p> <p>本日は、(1) の募集要領についてご協議いただきたいと思えます。本日のご協議をもとに事務局で素案を作成しますので、それをもとに次回再度ご検討いただきたいと思えます。</p> <p>皆さんにイメージを持っていただくために、サンプルを作成しております(※資料4参照)。他自治体の事例を見ましても、1～10の項目で検討しておられるところが多いようです。この中で、1の募集の目的、3の募集期間、8の選考主体、10のその他につきましては、どこの自治体もだいたい資料にあるような内容になっておりました。</p> <p>本日は、もし公募をするならということで、事前アンケートで伺っていました応募資格、募集内容、応募条件、応募方法について協議をお願いします。</p>
--	--

資料4

美保中学校区義務教育学校 校名案 募集要領 (案)

- 1 募集の目的 新しい学校にふさわしく、親しみやすい校名を制定するため、アイデアを募集する。
- 2 応募資格 検討事項1
- 3 募集期間
令和7年○月○日から令和7年○月○日まで(郵送の場合は当日消印有効)
- 4 募集内容 検討事項2
- 5 応募条件 検討事項3

6 応募方法

検討事項 4

7 記載内容

応募に係る記載内容は以下のとおりとする。

※上記 2、4、5、6 の内容に応じて決定する。(次回検討)

8 選考主体 ・米子市美保中学校区義務教育学校開校準備委員会

9 募集周知

- ・自治会回覧 ・広報よなご、米子市ホームページに掲載 ・米子市 SNS
- ・美保中学校区内各小中学校・保育所での配布
- ・美保中学校区内各公民館、弓ヶ浜子育て支援センターに設置

※その他、よい方法があれば検討する。

10 その他

- ・選定基準に関する記述
- ・決定した校名の権利に関する記述
- ・個人情報に関する記述
- ・公表に関する記述

委員長	それでは一つずつ協議していきたいと思います。 まず、応募資格についてです。資料にアンケートでいただいたご意見も載っていますが、ご意見ありましたらお願いします。
副委員長	和田、崎津、大篠津に縁もゆかりもない方が名前をつけられても困るということがあります。皆さんのお考えもあると思いますが、私は3地区の住民の方、小中学校の卒業生、保護者、児童生徒というふうにある程度絞ったほうがいいと思います。縁のない人が応募された名前になったときに、住民は納得できるのかということになるので、しっかり絞った形でやっていただきたいと思います。
委員	広く意見をいただいた場合でも、最終的に選考するのは開校準備委員会だと思うので、厳選できるのではないかと思います。
委員	先ほどの地域の方に絞って募集するという案でいいと思いますが、卒業生についてはどの程度まで拾えるのかが不安ですね。卒業

	生で地域在住の方なら問題ないと思います。
副委員長	今おっしゃった部分についてですが、私は、先月行われた美保中学校の同窓会に参加しました。その時に、県外から帰ってきた人たちが、中学校のホームページをよく見ているということでした。今回、学校が統合されるだろうということを聞いておられて、特に校名については、高い関心をお持ちだと感じました。ですが、卒業生ってものすごい人数だと思いますので、アンケートにも書かせていただきましたが、美保中学校の同窓会組織を使うのも一つのアイデアかと思います。
副委員長	先ほども言われたように、ある程度範囲を絞って公募する。その上で慎重に選ぶ。校名は、開校準備委員会の一番むずかしい問題だと思います。数年前からいろいろな例もありますので、慎重に進めて市議会に諮りたいと思います。ある程度、地域を限定して公募して、その中で慎重に検討するのがベストだと考えています。
委員	私の意見としては、最初に言われましたように3地区に絞って公募するのがいいと思います。同窓会を通じてというのも、いい案だと思いますが、連絡が来た、来ていないという話になる可能性があると思います。それでは公平性に欠けますので、慎重に考えるべきだと思います。
委員長	公募の範囲をどこまで広げるのか等、細かなところはいろいろあるかと思いますが、美保中校区にゆかりのある方から募集するという意見が多いかと思います。 次回、事務局から（今の協議を踏まえた）案を出していただくということでよろしいでしょうか。
事務局	ありがとうございます。たくさんのご意見をいただきました。また、アンケートも書いていただいていますので、皆さんの想いが含まれるような表現の文章にしまして、次回、再検討いただければと思います。応募資格や周知の仕方にも触れていただいていたと思います。本日の検討事項ではありませんが、資料4の中の9番目に募集の周知として、米子市のホームページなどの例を挙げております。お話の中に学校のホームページ等新しいアイデアも出てきましたので、そういった部分も含めて、次回お示ししたいと思います。
アドバイザー	資料に他の自治体の事例がありますがけれども、福部未来学園は全国に向けて、江山学園や奥大山江府学園は、在住の方や出身の方、ゆかりのある方が対象でした。このあたりを参考にさせていただけれ

	<p>ばと思います。</p>
委員長	<p>次に、募集内容についてですが、校名以外のところで、理由ですとか、込められた願いや想いを書いていただくということについてはいかがでしょうか。</p>
副委員長	<p>校名を考えられた基準を知りたいですよ。なぜその名前にしたのかという理由だったり、美保地区や母校への思いを聞かないと、なかなか選考がしづらだろうと思います。</p>
委員	<p>今、おっしゃられた通りだと思います。その校名への想いだとか由来だとかと併せて、名前や出身校も書いていただければ、3地区に限定することなく、例えば市や学校のホームページで公募すれば広く一般に募ることができます。私は、出身は美保中ではありませんが、想いが伝わらないかということとそういうことではないと思います。もう少し広い目で見られた方がいいのではないのでしょうか。3地区だけだと縛りが強すぎだと思います。</p>
委員長	<p>最初の美保校区にゆかりのある方に周知したいというところにつながってくると思いますので、それでよろしいでしょうか。</p>
副委員長	<p>先走ったことを言うのは控えたところでしたが、先月の同窓会の時の話ですけど、校名の話題になりまして、県外の同窓生から〇〇学園という名前はやめたほうがいいよ、という発言がありました。その方の住んでいるところの周辺には、〇〇学園という校名が氾濫しているそうです。私たちには、新鮮に思えるのですが、県外の人から見ればそう珍しいものではないようです。広い範囲で公募すれば、客観性が得られるという利点があるかもしれません。</p>
委員長	<p>次に応募条件についてです。選定の際に判断するための条件をつけるかどうかということになります。例えば先ほど出ました〇〇学園はやめてほしいとかそういったところです。</p>
委員	<p>やはり人気の名前が出てくるとは思います。開校準備委員会で決めて議会上げるとは思います。投票数を優先するのか、それとも込められた想いを優先して決めるのか、その辺りをしっかり決めておかれた方がぶれないのではないかと思います。数で決めるのも正しいとは思いますが、この委員会の想いとかけ離れてしまうことになっていけないです。迷うところではあります。</p>
事務局	<p>本日は、募集要領について、ご協議いただいておりますが、皆さんに検討いただきたいことの2番目に、選定要領を挙げております。これは次回の検討事項とさせていただきますが、委員が今おっしゃられたように、選定要領をきちんとした基準でどういうふう</p>

	<p>に決めて行くかが大変重要になってくると思います。本日は、募集の要領に絞ってご議論いただくようにしておりますが、必ず選定とも関わって参ります。今日いただいたご意見をもとに次回素案をご提示しますが、選定要領の検討の際にまたご意見をいただければと思います。</p>
副委員長	<p>条件と言えるかどうかわかりませんが、今流行りの名前が来ることもあると思います。校名を10年後、20年後にやっぱり変更しましょうとはならないと思います。そう考えますと、50年先でも納得できる長く使える名前であることを応募条件に加える必要があると思います。また、小学生もいるので、画数がすごく多いとか、ひらがなで書きづらいとかにはならないように、考えていただきたいと思います。</p>
委員	<p>そこまで言ったら、公募しないで自分たちで考えたらいいだろうということになると思います。選定基準をしっかりとしておいたら、そういうことにはならないと思います。</p>
委員長	<p>応募条件として示すことと、選定の時に先ほど言われたようなことを加味しながら決めていくという2つがあると思います。</p>
委員	<p>選定基準をしっかりと作っておけば、変な名前にはならないだろうし、批判もされないと思います。</p>
委員長	<p>応募の段階で「こういう名前を考えてください」という風にするか、もしくは、選定の時に「画数が多いものはずす」ようにするのかではないでしょうか。</p>
副委員長	<p>画数のこともありますが、例えば「子どもたちが理解できて、長く使える名前にしてください」という条件くらいだったら付けれるのではないかと思います。条件をフリーにしてしまうと、なぜ落とされたのかということと言わないといけなくなるのではないかと思います。</p>
委員長	<p>この場で今決めることは難しいと思います。事務局でご意見を整理していただいて、素案を出していただきたいと思います。</p>
事務局	<p>先ほどアドバイザーからご紹介いただきましたが、他自治体の事例を挙げております。応募条件も書かせていただいておりますが、福部未来学園は特に条件はなし、江山学園は漢字、ひらがな、カタカナのみを使用するというので、おそらく英字とかは使用しないという意味だと思います。そういった表記上のルールを書いていると思います。奥大山江府学園は、表記のほか、わかりやすく親しみやすい等の選定委員さんの想いも書かれています。</p>

	<p>先ほどのお話の中にありましたが、選ばれなかった時、なぜ選ばれなかったかという説明をしないといけないというご意見がございました。やはり、ある程度の選定基準も応募する際にお示しする必要がありますと思います。開校準備委員会としては、漢字、ひらがな、カタカナ表記で選ぶ予定にしていたとして、英字で応募される場合も想定されると思います。次回、選定基準を考えていくときにこれは示しておかなければいけないのではないかと考えているところですので、再度ご協議いただくのがよいのではないかと考えているところです。</p>
委員長	<p>今日で決定するという事ではないということですので、次回再度協議いただくということにしたいと思います。</p> <p>そうしますと、次に進めさせていただきたいと思います。検討事項4の応募方法についてです。これについては、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>どれもいいと思います。</p>
委員	<p>校名選定は令和8年の終わりを目指していると思いますが、校名選定と校名募集、これらは前もってできることだと私は思います。早くすれば、校名が住民にも広く伝わって、進捗も認識してもらえらると思います。その辺の計画は立てていらっしゃるのでしょうか。</p>
事務局	<p>前回の会の時に、大まかなスケジュールは出ささせていただいたところ。選定基準などをしっかりと協議していかないといけないというご意見もいただいています。やはり、選定基準がぶれていると、皆さんの思いを校名に反映させることが難しいと想定されます。早く校名を決めて、新しい学校の開校に向かっていきたいという思いは、事務局も同じですが、皆さんに期待いただいている学校ですので、しっかりと協議をして、たくさんの皆さんにご納得いただけるようにしたいと思います。また、開校準備委員会の議論の進行具合も見ながら進めていきたいと思っています。</p>
委員長	<p>応募方法についても、次回事務局から案を出していただきたいと思っています。</p>
事務局	<p>公募の範囲と募集の仕方とも連動してくると思いますので、整理をして提示させていただきます。</p>
委員長	<p>本日きっちりとしたものが決まったわけではありませんが、今日検討したことについては、次回事務局から募集要領の形にしたものを提示していただき、再検討するという形にしたいと思います。本日の協議は以上になります。</p>

	最後にアドバイザーをお願いします。
アドバイザー	<p>皆さん、お疲れ様でした。</p> <p>本日の報告の中で、前回の会に出た意見や質問に対する回答と教室の配置案が示されました。意見や質問に関する回答については、概ね前向きに検討を進めていると感じました。</p> <p>教室配置ですけれども、大山が常に見えるような教室配置で、非常にいい配置を考えていらっしゃると思います。教室の数について、今後の児童生徒数の推計をもとに学級数を想定して、教室の数を決めていきます。現在、少子高齢化で多くの学校の学級数減少が見込まれている状況ですが、美保地区も例外ではありません。しかし、昨今、特別支援教育のニーズが高まっておりまして、特別支援学級は増加傾向にあります。児童生徒数が減少して学級数は減りますが、それに呼応して教室数も減るということではありません。その辺りの見極めが非常にむずかしいところです。今回の提案では、予備教室があったり、間仕切りができたりして、先を見通した案が示されていると感じました。それから、交流棟には、放課後児童クラブが2室あり、家庭科で使う調理室があることも、意味あることだと思いました。学校が閉庁でも地域の方が使用できるように工夫されています。エレベーターが一つの学校の中に2台ついているのもすごいと思いました。本当にみんなにやさしい工夫された学校だと思いました。また、交流棟に地域交流室がありますが、地域の方が学校に来られて子どもたちとふれあったり、休憩もできますし、地域の方の居場所であったり、カフェ的な役割を果たすことができるのではないかと思います。現在、国が学校運営協議会と地域学校協働本部の両輪で学校を支援するスタイルを進めていますが、その役割を担える施設になっていると思います。それから、意見の中にあった各地域のものを展示する美保ミュージアムというのがいいなと思いました。江山学園でも、統合前の学校や地域の歴史を展示するスペースとして部屋を活用したいという要望があったのを思い出しました。</p> <p>本日の協議内容、校名の選定について、全会一致で公募することに決定しました。募集要領等について話し合われまして、まだ最終決定ではないのですが、応募資格について確認しました。あまり広げすぎても選ぶのも大変だということだとは思いますが、地域の学校として思い入れが強いのは、地域の方なので地域の方を中心に募集することで皆さんの意見が概ね一致していてよかったと思います。</p>

	<p>それから、募集内容については、学校名と考えた理由、込められた想いや願いは、ぜひ入れるということ。あとは、氏名、住所、年齢といった項目も入れることもあるのかなと思いました。応募条件については、今度提案があると思いますが、出された意見の中に長く親しみが持てるもの、書きやすいものといった意見が出ました。ある程度、条件がある方がいいと思います。必ずしも地域に関連する名前だけでなく、例えば大山や海と絡めたような素敵な名前が出てくるかもしれませんし、あまり絞りすぎずある程度自由度を持ちながら進めて行くのがいいと思います。先ほどもあったように、選定の段階で絞るということもありますので、選定基準もしっかり定めて行くことが大事だと思いました。応募の方法ですが、今の時代に合った方法で、子どもでも高齢者でも、障害のある方でも誰でも応募できるような方法がいいんじゃないかと思いました。</p> <p>次回、選定要領が検討されるということで、ここが非常に大事だと思います。ぜひ、ここは丁寧に議論しながら進めて行けたらと思います。</p> <p>明日は、先進校の視察ですね。話が長くなってすみませんでした。これで終わりたいと思います。お疲れ様でした。</p>
事務局	<p>最後に、事務局よりご連絡させていただきます。明日、福山市立想青学園に視察に行かせていただきます。今回、開校準備委員会の皆さまにお声かけしまして、地域・PTA・学校からご参加いただきます。また、事務局職員も一緒に行かせていただきます。想青学園の先進的な取組を見せていただいたり、いろいろなお話を伺ったりできると思います。また、皆様に報告させていただき、美保地区の義務教育学校作りに活かしたいと思います。</p>
事務局	<p>次回ですが、2月頃の開催を予定しております。以上を持ちまして、第8回開校準備委員会を終了いたします。お疲れ様でした。</p>